

お知らせします！ お知らせします！ ふくろいの子どもの読書のいま

「子ども読書調査」とは

「子ども読書調査」は、子どもの読書活動推進のため、市内の園児・児童・生徒の読書の現況を把握するために実施している調査で、「袋井市子ども読書活動推進計画」の完成年度(平成28年度)まで5年間にわたり継続して実施予定の調査です。

子どもたちの読書の状況を継続して調査すること、袋井市子ども読書活動推進計画の進捗状況を把握し、次期計画の策定時には調査結果などを反映させて、子どもたちの読書の充実やその読書環境の向上を目指します。

調査①の調査結果 週に1度は家庭で本に親しむ子どもの割合

| 学年 | 割合 |
|----------------|-------|
| 市内幼稚園・保育園(4歳児) | 91.0% |
| 小学2年生 | 87.5% |
| 小学4年生 | 80.9% |
| 小学6年生 | 79.3% |
| 小学校集計 | 82.4% |
| 中学2年生 | 63.3% |
| 全体集計(全子ども平均) | 84.1% |

目標値…80%

調査②の調査結果 子どもの1か月の読書冊数(11月の読書量)

| 学年と目標値 | 割合 |
|--------------|-------|
| 小学2年生(10冊) | 25.1冊 |
| 小学4年生(7冊) | 11.4冊 |
| 小学6年生(4冊) | 5.5冊 |
| 小学校集計 | 13.7冊 |
| 中学2年生(3冊) | 3.9冊 |
| 全体集計(全子ども平均) | 12.6冊 |

◇お父さんが小さいうちは、絵本の読み聞かせなどで本に親しむご家庭が全体の8～9割を占めています。また、成長するにしたがって、家庭での読書の頻度が減少する傾向にあることが分かりました。

◇読書冊数については、どの学年でも目標値を上回っています。

調査項目・対象・期間・方法

調査①「週に1度は家庭で本に親しむ子どもの割合」

調査対象(①～③の各園・各校から各1クラスを抽出)

- ①幼稚園(市立・私立)の年中児の保護者及び保育所(園)(市立・認可保育園)4歳児の保護者
- ②小学2・4・6年生の児童本人
- ③中学2年生の生徒本人

▽調査期間…平成26年10月～11月
 △調査方法…対象となる保育所(園)、幼稚園、小・中学校を通じてアンケート調査票を配布・回収

調査②「子どもの1か月の読書冊数」

(11月の読書量)

調査対象(①②の各校から各1クラスを抽出)

- ①小学2・4・6年生の児童本人
- ②中学2年生の生徒本人

▽調査期間…平成26年10月～11月
 △調査方法…対象となる保育所(園)、幼稚園、小・中学校を通じてアンケート調査票を配布・回収

4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。この読書週間にちなみ、袋井市の子どもの読書の状況を把握するために昨春秋に実施した『袋井市子ども読書活動推進計画(改訂版)「努力目標に係る数値調査袋井市子ども読書調査」』の結果をお知らせします。
 (関)浅羽図書館 ☎23-6801

「子ども読書調査」から分かった、小・中学生に人気の本！

小学2年生



「なぞなぞのすきな女の子」 松岡享子/著(学習研究社)

小学4年生



「大どろぼう ホツェンプロッツ」 プロイスラー/著(偕成社)

小学6年生



「冒険者たち」 斎藤惇夫/著(岩波書店)

中学2年生



「一瞬の風になれ」 佐藤多佳子/著(講談社)